

2017年3月卒業予定者の

# 就職活動に関する 学生調査

夏のインターンシップ

秋・冬インターンシップに  
「参加意向あり」**84.7%**

目的は「企業・業界研究」**68.9%**

(夏に比べ-0.6ポイント)

「採用選考を有利に」**61.8%**

(夏に比べ+20.5ポイント)



## アイデム 人と仕事研究所

WEBサイトでは、採用活動の  
ヒントとなる情報を発信して  
います

<https://apj.aidem.co.jp/>

人と仕事

「就職活動に関する学生調査」  
「新卒採用に関する企業調査」  
学生と企業の「今」がわかります

コラム「新卒採用のゲンバ」  
企業の採用活動の工夫・取組事例を紹介

株式会社アイデム  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-10  
アイデム本社ビル

お問い合わせ  
▶ 広報担当/望月・栗木 ▶ 調査担当/岸川・菊地  
☎03-5269-8780 ✉kouhousitu@aidem.co.jp

# 結 果 概 要

2017 就職活動に関する学生調査  
(夏のインターンシップ)

## 学生の志向

- ▶ **企業規模に対する志向**
  - 大企業志向(「大企業」「どちらかと言えば大企業」)  
56.3%
  - 中小企業志向(「中小企業」「どちらかと言えば中小企業」)  
18.7%
- ▶ **働く上で大切にしたいもの**
  - 「仕事の内容」…………… 43.5%
  - 「働きやすさ」…………… 42.9%
  - 「給与の高さ」…………… 13.7%

昨年同時期(2014年11月1日時点)よりも「仕事の内容」「給与の高さ」を重視する傾向

## 「2015年夏期」インターンシップについて

- ▶ **参加状況**
  - 「参加した」…………… 53.3%
- ▶ **参加社数**
  - 「1社」…………… 47.9%
  - 「3社以上」…………… 32.5%
- ▶ **プログラム(日数)**
  - 「4~5日」…………… 29.1%
  - 「1日」…………… 23.4%
  - 「2~3日」…………… 19.7%
- ▶ **プログラム(内容)**
  - 「実施企業の会社概要についての説明」
  - 「実施企業が属する業界についての説明」
  - 「実施企業やその業界に関するテーマのグループワーク・ディスカッション」の回答が60%前後と多い
- ▶ **参加した目的**
  - 「職業体験や社会人の雰囲気を知るため」…………… 72.6%
  - 「企業・業界研究のため」…………… 69.5%
- ▶ **参加しなかった理由**
  - 「サークル・部活、アルバイト、学業などの予定と重なっているから」…………… 50.5%

- ▶ **インターンシップ参加後の印象・イメージの変化**
  - 【企業】「良くなった」…………… 76.6%
  - 【業界】「良くなった」…………… 61.8%

企業、業界とも「実際の業務の体験(給料なし)」を経験した学生は、印象・イメージが「悪くなった」との回答割合が増加する傾向

- ▶ **インターンシップ終了後の連絡**
  - 「あった」…………… 47.6%

- ▶ **参加企業へのエントリー・応募**
  - 「すると思う」…………… 55.6%

インターンシップ終了後、参加企業から連絡が「あった」学生はエントリー・応募への意向が高い傾向

## 「秋期・冬期」インターンシップについて

- ▶ **参加意向**
  - 参加したいと「思う」…………… 57.0%
  - 「どちらかと言えば思う」…………… 27.7%
  - 参加意向がある学生は84.7%
- ▶ **参加したい理由**
  - 「企業・業界研究のため」…………… 68.9%
  - 「職業体験や社会人の雰囲気を知るため」…………… 62.8%
  - 「インターンシップ参加企業の採用選考を有利に進めるため」…………… 61.8%

「インターンシップ参加企業の採用選考を有利に進めるため」の回答割合は、夏期インターンシップより20.5ポイント増加。就職活動への意識が高まっている様子が見える

# i N D E X

---

●	調査概要	p. 4
1	企業規模に対する志向	p. 5
2	働く上で大切にしたいもの	p. 6
3	夏期インターンシップの参加状況	p. 7
4	夏期インターンシップの日数、内容	p. 8
5	夏期インターンシップの参加目的、不参加理由	p. 9
6	インターンシップ参加後の印象・イメージの変化	p.10
7	インターンシップ終了後の連絡有無、参加企業へのエントリー・応募意向	p.11
8	インターンシップ参加企業に応募・エントリーする理由、しない理由	p.12
9	秋期・冬期インターンシップの参加意向	p.13
10	秋期・冬期インターンシップに参加したい理由、参加しない理由	p.14

# 調査概要

## 調査目的

2015年10月時点における就職活動の準備・進捗状況等から、就職活動を行なう学生の実態を明らかにすること

## 調査対象

2017年3月卒業予定で、民間企業への就職を希望している大学3年生・大学院1年生の男女

## 調査方法

インターネット調査

## 調査期間

2015年10月10日～14日

## 有効回答

658名

「JOBASS 新卒」登録学生（347名）、株式会社クロス・マーケティングのアンケートモニター（311名）

※本調査は小数点以下第2位または第3位を四捨五入しているため、結果が100.0%にならない場合があります。

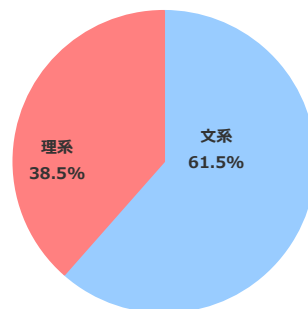
居住地域	回答数	(%)
北海道・東北地方	37	5.6
関東地方	304	46.2
北陸・甲信越地方	13	2.0
東海地方	36	5.5
近畿地方	214	32.5
山陰地方	13	2.0
四国地方	7	1.1
九州地方	34	5.2
合計	658	100.0

専攻	回答数	(%)
文系	469	71.3
理系	189	28.7
合計	658	100.0

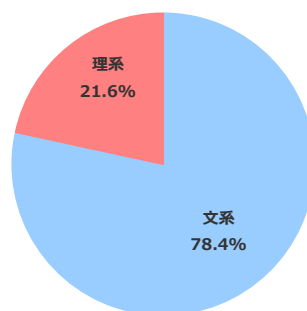
所属サークル	回答数	(%)
文化系	203	30.9
体育会系	152	23.1
イベント系	57	8.7
無所属	246	37.4
合計	658	100.0

性別	回答数	(%)
男性	278	42.2
女性	380	57.8
合計	658	100.0

## 男性



## 女性



# 企業規模に対する志向

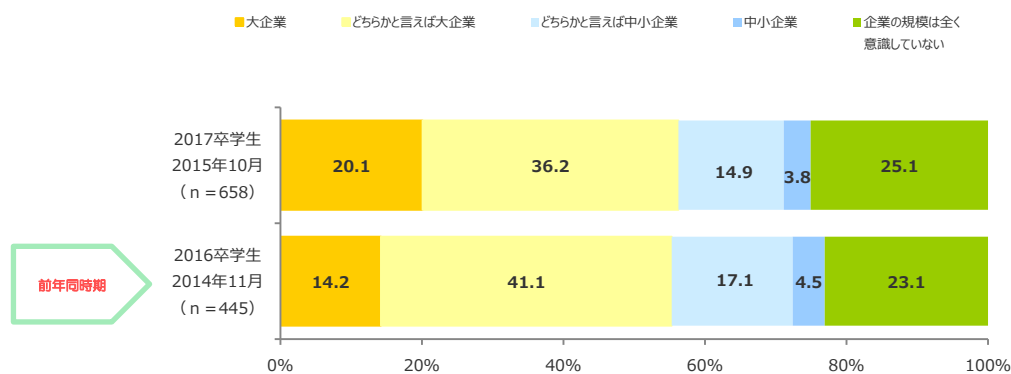
2017年3月卒業予定で民間企業への就職を希望している大学3年生・大学院1年生の男女（以下、学生）に、今後就職するにあたり、大企業と中小企業のどちらを志望する気持ちが強いかを聞いた。結果は、「大企業」「どちらかと言えば大企業」を合わせた回答（以下「大企業志向」）が56.3%に上った。「中小企業」「どちらかと言えば中小企業」を合わせた回答（以下「中小企業志向」）は18.7%、「企業の規模は全く意識していない」回答は25.1%となっている。

昨年11月1日に2016年卒学生を対象に行なった調査（「2016年3月卒業予定者の就職活動に関する調査（2014年11月1日状況）」）では、「大企業志向」が55.3%、「中小企業志向」が21.6%、「企業の規模は全く意識していない」は23.1%となっており、昨年に引き続き大企業志向の学生が多い傾向が見られる（図1.1）。

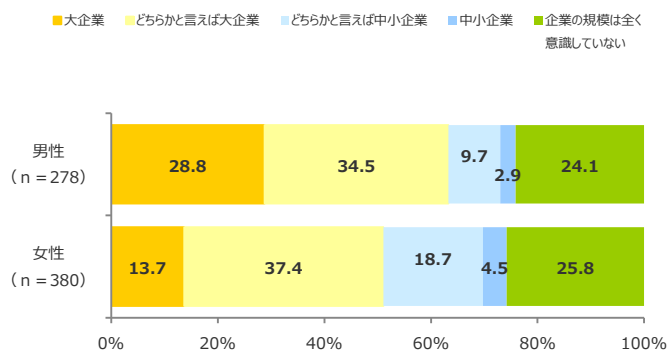
男女別で見ると、大企業志向の学生の割合は男性63.3%、女性51.1%と、男性のほうが大企業志向の学生の割合が高い（図1.2）。

夏期インターンシップの参加状況別に見ると、「参加した」学生は大企業を志向する傾向が強い。「参加していない」学生は、「参加している」学生に比べ「企業の規模は全く意識していない」と回答している割合が高くなった（図1.3）。

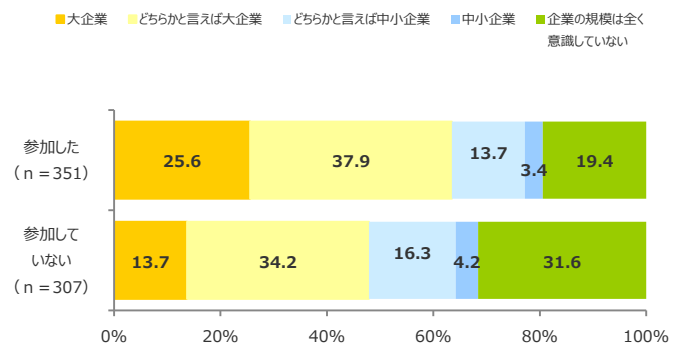
【図1.1】 企業規模に対する志向：昨年との比較



【図1.2】 企業規模に対する志向：男女別



【図1.3】 企業規模に対する志向  
：夏のインターンシップの参加状況別



# 働く上で大切にしたいもの

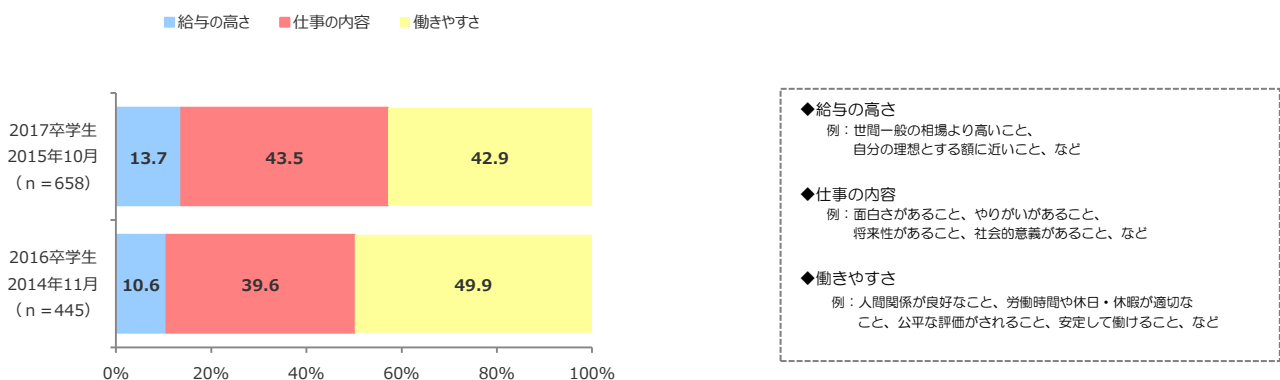
学生に「給与の高さ」「仕事の内容」「働きやすさ」の3つのうち、働く上で大切にしたいと思うものを1つ挙げてもらった。結果は「給与の高さ」13.7%、「仕事の内容」43.5%、「働きやすさ」42.9%となり、「仕事の内容」を大切にしたいと考えている学生が最も多かった。

昨年11月1日に2016年卒学生を対象に行なった調査（「2016年3月卒業予定者の就職活動に関する調査（2014年11月1日状況）」）では、「給与の高さ」10.6%、「仕事の内容」39.6%、「働きやすさ」49.9%となり、働きやすさに重きを置きたいと考えている学生が半数に上っていた。今回の調査では、2016年卒学生に比べ、「働きやすさ」よりも「仕事の内容」「給与の高さ」を求める傾向が若干強くなっている（図2.1）。

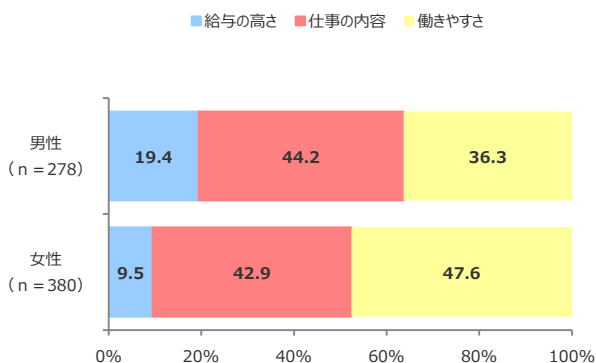
男女別に見ると、女性は「働きやすさ」と回答した学生の割合が47.6%で最多、男性は「仕事の内容」とした学生の割合が44.2%で最多となり、男性と女性の傾向の違いが表れている（図2.2）。

企業規模に対する志向別に見ると、大企業志向の学生は他の学生よりも「仕事の内容」や「給与の高さ」を重視する傾向が強い（図2.3）。

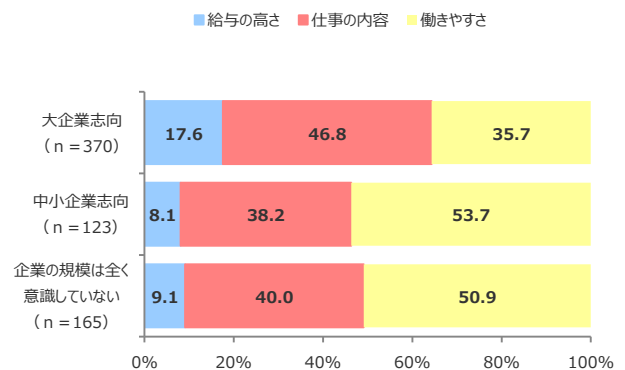
【図2.1】働く上で大切にしたいもの：昨年との比較



【図2.2】働く上で大切にしたいもの：男女別



【図2.3】働く上で大切にしたいもの：企業規模に対する志向別



# 夏期インターンシップの参加状況

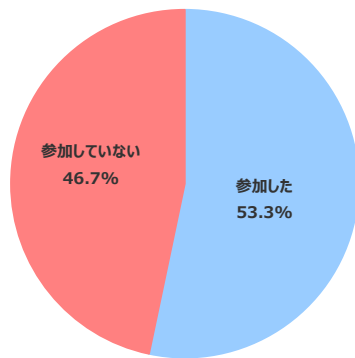
学生に、2015年夏期インターンシップの参加状況を聞いた。結果は、「参加した」53.3%、「参加していない」46.7%と、およそ半分の学生が参加したと回答している（図3.1）。

男女別に見ると、男性の参加状況がやや高くなった（図3.2）。

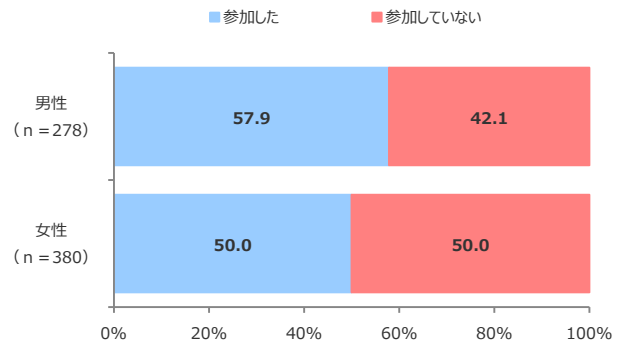
また、夏期インターンシップに参加した学生に参加社数を聞いた。「1社」と回答した学生が47.9%とおよそ半数を占めるものの、「3社以上」との回答も32.5%に上り、複数社のインターンシップに参加している学生も少なくないようだ。

企業規模に対する志向別に見てみると、大企業志向の学生は「2社以上」の回答が多い傾向にあり、より積極的に活動している状況がうかがえる（表3）。

【図3.1】夏期インターンシップに参加したか（n=658）



【図3.2】夏期インターンシップに参加したか：男女別



【表3】夏期インターンシップに何社参加したか

		1社	2社	3社以上	平均
		(%)	(%)	(%)	(社)
全体 (n=351)		47.9	19.7	32.5	2.4
男女別	男性 (n=161)	45.3	19.3	35.4	2.4
	女性 (n=190)	50.0	20.0	30.0	2.3
企業規模に対する志向別	大企業志向 (n=223)	40.4	21.5	38.1	2.7
	中小企業志向 (n=60)	60.0	15.0	25.0	2.0
	企業の規模は全く意識していない (n=68)	61.8	17.6	20.6	1.8

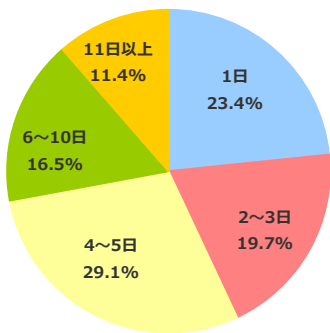
# 夏期インターンシップの 日数、内容

夏期インターンシップに参加した学生に、参加したインターンシップのプログラム日数（複数参加した場合は、最も長い日数）を聞いた。結果は、「4～5日」が29.1%で最も多く、次いで「1日」が23.4%、「2～3日」が19.7%となった（図4.1）。

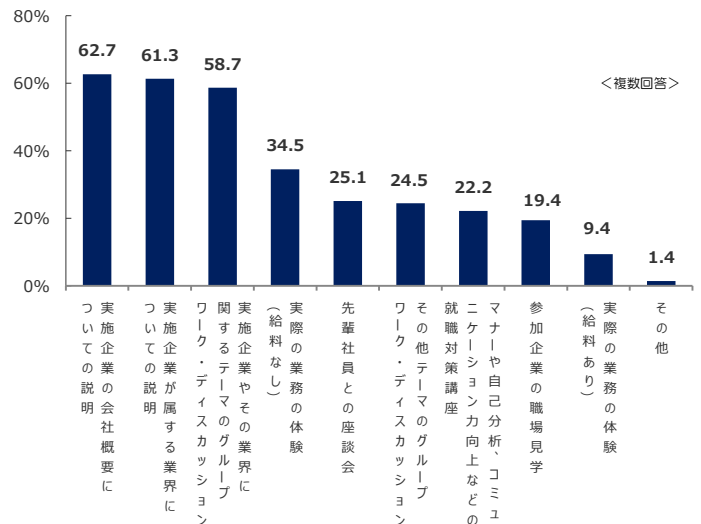
また、参加したインターンシップの内容を聞いた。結果は、「実施企業の会社概要についての説明」「実施企業が属する業界についての説明」「実施企業やその業界に関するテーマのグループワーク・ディスカッション」の回答が60%前後と多くなっている（図4.2）。

プログラムの日数別に見ると、「1日」「2～3日」の日数が比較的短いプログラムでは、企業や業界の概要説明、グループワーク・ディスカッションが多く、その他のプログラムの実施割合は低い傾向にあった。プログラム日数が「4～5日」になると、前述の企業・業界説明などに加え、会社や先輩社員との座談会や職場見学、就職対策講座など様々な内容を実施しているようだ。「6～10日」「11日以上」の長期プログラムとなると、企業・業界説明などよりも実際の業務の体験を実施する傾向が強くなっている（表4）。

【図4.1】参加したインターンシップのプログラム日数  
(n=351)



【図4.2】参加したインターンシップの内容  
(n=351)



【表4】参加したインターンシップのプログラム日数、内容

		実施企業の会社概要についての説明	実施企業が属する業界についての説明	実施企業やその業界に関するテーマのグループワーク・ディスカッション	実際の業務の体験（給料なし）	先輩社員との座談会	ワーク・ディスカッション	就職対策講座	参加企業の職場見学	実際の業務の体験（給料あり）	その他
全体 (n=351)		62.7	61.3	58.7	34.5	25.1	24.5	22.2	19.4	9.4	1.4
プログラム日数別	1日 (n=82)	63.4	65.9	69.5	11.0	20.7	25.6	19.5	11.0	1.2	0.0
	2～3日 (n=69)	65.2	62.3	66.7	27.5	27.5	30.4	17.4	15.9	2.9	1.4
	4～5日 (n=102)	69.6	74.5	68.6	34.3	32.4	23.5	31.4	25.5	10.8	2.0
	6～10日 (n=58)	53.4	44.8	43.1	58.6	22.4	20.7	20.7	24.1	10.3	1.7
	11日以上 (n=40)	52.5	40.0	20.0	60.0	15.0	20.0	15.0	20.0	32.5	2.5



# 夏期インターンシップの 参加目的、不参加理由

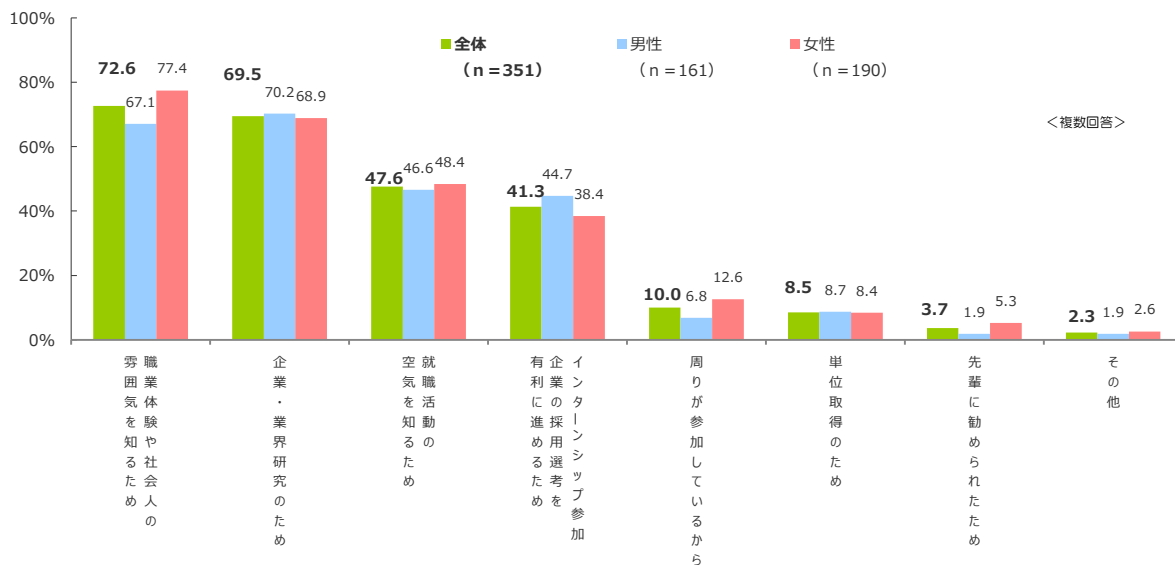
夏期インターンシップに参加した学生には「参加した目的」を、参加しなかった学生には「参加しなかった理由」をそれぞれ聞いた。

参加した目的で最も多かった回答は「職業体験や社会人の雰囲気を知るため」72.6%、次いで「企業・業界研究のため」69.5%となっている。

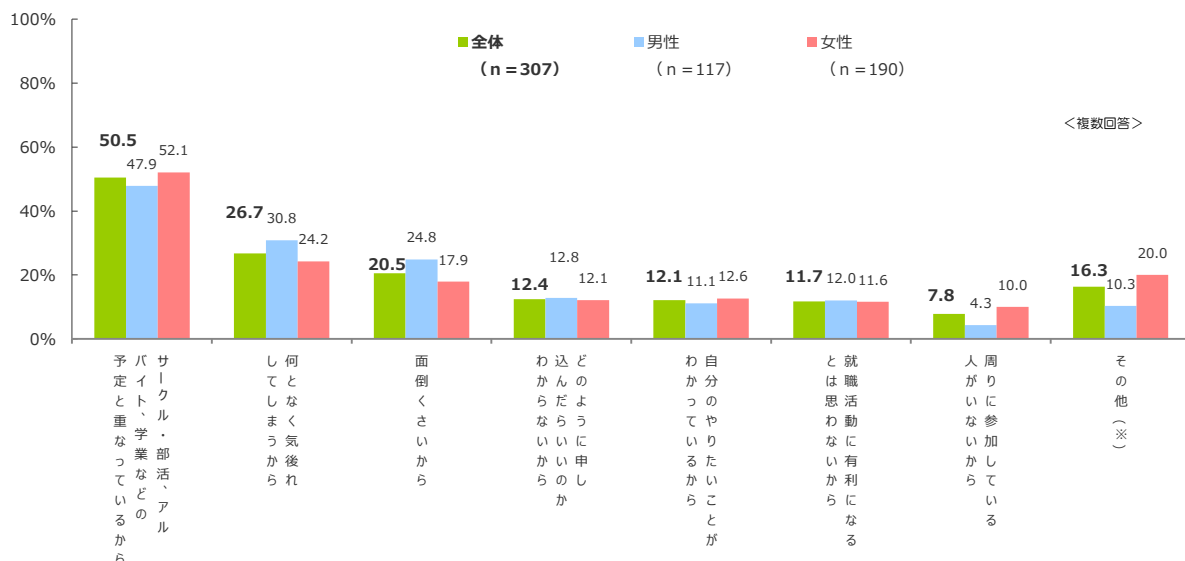
男女別では、男性は「企業・業界研究のため」70.2%が、女性は「職業体験や社会人の雰囲気を知るため」77.4%が最も多くなった（図5.1）。

参加しなかった理由で最も多かった回答は「サークル・部活、アルバイト、学業などの予定と重なっているから」で、50.5%に上った（図5.2）。

【図5.1】夏期インターンシップに参加した目的は何か：男女別



【図5.2】夏期インターンシップに参加しなかった理由は何か：男女別



(※) その他：選考に通過しなかったから、留学していたから、自分のやりたいことがわからないから など

# インターンシップ参加後の 印象・イメージの変化

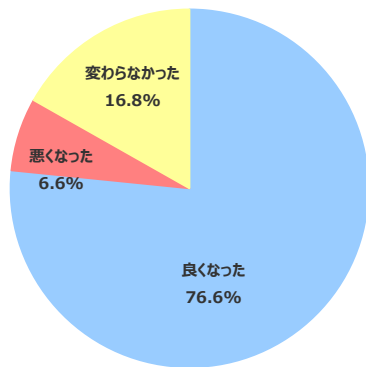
夏期インターンシップに参加した学生に、インターンシップに参加したことで、その企業や業界に対する印象・イメージが変化したことがあるかを聞いた。

企業に対しては、印象・イメージは「良くなった」76.6%、「変わらなかった」16.8%、「悪くなった」6.6%となった(図6.1)。

業界に対しては、印象・イメージは「良くなった」61.8%、「変わらなかった」30.5%、「悪くなった」7.7%となった(図6.2)。

参加したインターンシップの内容別に見てみると、企業、業界ともに「実際の業務の体験(給料なし)」については、印象・イメージが「悪くなった」とする回答割合が全体平均よりも高くなる傾向にあった(表6.1、表6.2)。

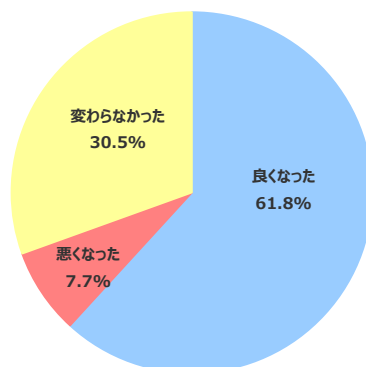
【図6.1】インターンシップに参加したことで、印象・イメージが変化したことがあるか/企業に対して (n=351)



【表6.1】インターンシップに参加することで、印象・イメージが変化したことがあるか/企業に対して : 参加したインターンシップの内容別

		良 く な っ た	悪 く な っ た	な か わ ら っ た
全体 (n=351)		76.6	6.6	16.8
参加した インター ンシッ プの 内容別	実施企業の会社概要についての説明 (n=220)	85.9	4.1	10.0
	実施企業が属する業界についての説明 (n=215)	84.7	4.7	10.7
	実施企業やその業界に関するテーマのグループワーク・ディスカッション (n=206)	83.0	4.4	12.6
	実際の業務の体験(給料なし) (n=121)	68.6	11.6	19.8
	先輩社員との座談会 (n=88)	88.6	2.3	9.1
	その他のテーマのグループワーク・ディスカッション (n=86)	81.4	4.7	14.0
	マナーや自己分析、コミュニケーション力向上などの就職対策講座 (n=78)	83.3	2.6	14.1
	参加企業の職場見学 (n=68)	86.8	4.4	8.8
	実際の業務の体験(給料あり) (n=33)	78.8	6.1	15.2

【図6.2】インターンシップに参加したことで、印象・イメージが変化したことがあるか/業界に対して (n=351)



【表6.2】インターンシップに参加することで、印象・イメージが変化したことがあるか/業界に対して : 参加したインターンシップの内容別

		良 く な っ た	悪 く な っ た	な か わ ら っ た
全体 (n=351)		61.8	7.7	30.5
参加した インター ンシッ プの 内容別	実施企業の会社概要についての説明 (n=220)	66.4	5.5	28.2
	実施企業が属する業界についての説明 (n=215)	66.5	7.4	26.0
	実施企業やその業界に関するテーマのグループワーク・ディスカッション (n=206)	65.0	6.3	28.6
	実際の業務の体験(給料なし) (n=121)	54.5	10.7	34.7
	先輩社員との座談会 (n=88)	58.0	4.5	37.5
	その他のテーマのグループワーク・ディスカッション (n=86)	66.3	3.5	30.2
	マナーや自己分析、コミュニケーション力向上などの就職対策講座 (n=78)	71.8	6.4	21.8
	参加企業の職場見学 (n=68)	63.2	5.9	30.9
	実際の業務の体験(給料あり) (n=33)	69.7	3.0	27.3

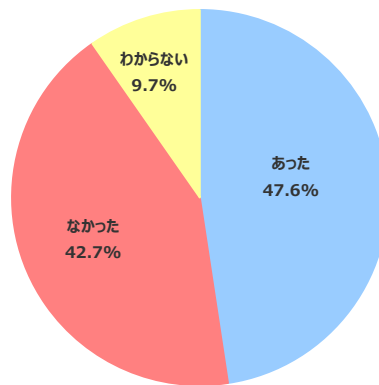
# インターンシップ終了後の連絡有無、 参加企業へのエントリー・応募意向

夏期インターンシップに参加した学生に、インターンシップ終了後も、その企業からイベントや採用選考などの案内や連絡があったかを聞いた。「あった」と回答した学生は47.6%とおよそ半数に上っている（図7.1）。

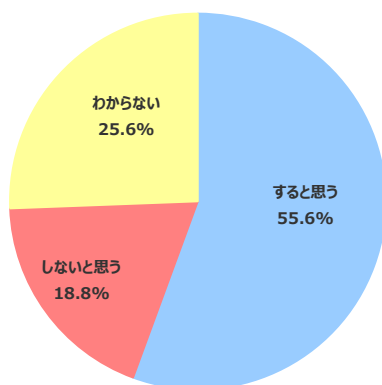
また、インターンシップ参加企業の採用選考にエントリー・応募をするかどうか聞いたところ、「すると思う」と回答した学生は55.6%となった（図7.2）。

これをインターンシップ終了後の連絡の有無別に見てみると、連絡が「あった」と回答した学生のエントリー・応募意向は、「なかった」と回答した学生よりも高くなっている（表7）。

【図7.1】インターンシップ終了後も、その企業からイベントや採用選考などの案内や連絡があったか（n=351）



【図7.2】インターンシップに参加した企業の採用選考にエントリー・応募をするか（n=351）



【表7】インターンシップに参加した企業の採用選考にエントリー・応募をするか：連絡の有無別

		する と思 う	し な い と 思 う	わ か ら な い
全体 (n=351)		55.6	18.8	25.6
連絡の 有無別	あった (n=167)	69.5	10.8	19.8
	なかった (n=150)	40.7	27.3	32.0

n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体+5pt以上  
■ 全体-5pt以下  
■ 全体-10pt以下

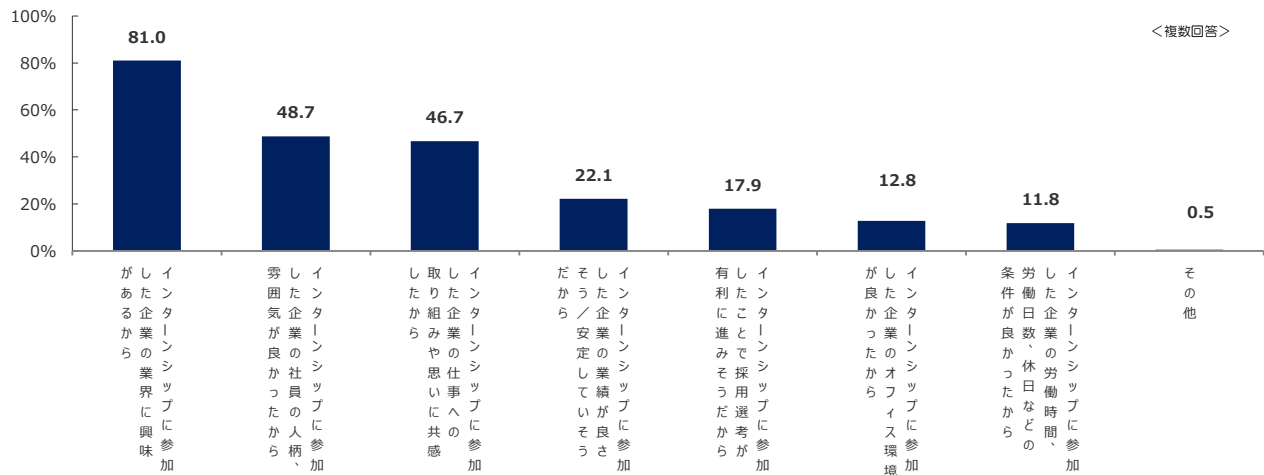
# インターンシップ参加企業に 応募・エントリーする理由、しない理由

「7 インターンシップ参加企業へのエントリー・応募意向」で、夏期インターンシップ参加企業の採用選考にエントリー・応募を「すると思う」と回答した学生には、「エントリー・応募をしようと思った理由」を、エントリー・応募を「しないと思う」と回答した学生には「エントリー・応募をしようと思わない理由」をそれぞれ聞いた。

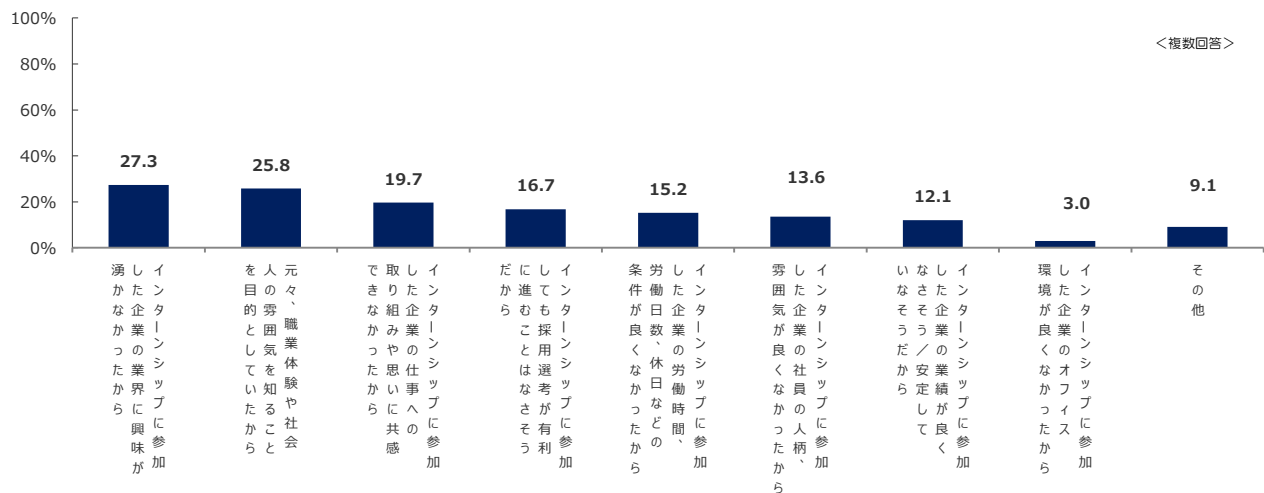
「エントリー・応募をしようと思った理由」で最も多い回答は、「インターンシップに参加した企業の業界に興味があるから」81.0%となった(図8.1)。

「エントリー・応募をしようと思わない理由」は、「インターンシップに参加した企業の業界に興味湧かなかったから」27.3%、「元々、職業体験や社会人の雰囲気を知ることを目的としていたから」25.8%が上位となった(図8.2)。

【図8.1】インターンシップに参加した企業の採用選考にエントリー・応募をしようと思った理由 (n=195)



【図8.2】インターンシップに参加した企業の採用選考にエントリー・応募をしようと思わない理由 (n=66)

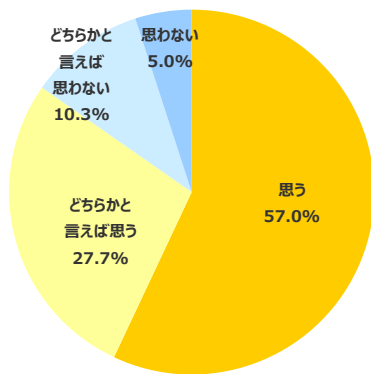


# 秋期・冬期インターンシップの 参加意向

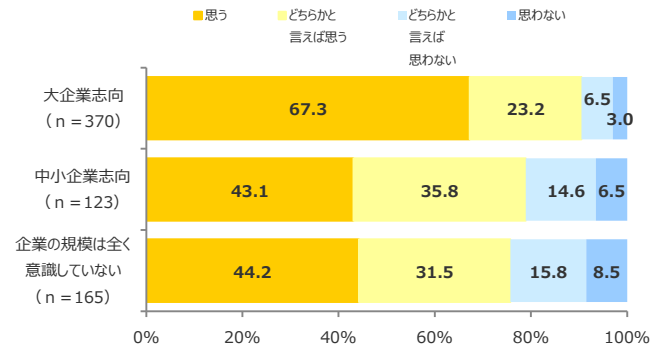
学生に、今後、秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思うかを聞いた。「思う」と回答した学生は57.0%、「どちらかと言えば思う」と回答した学生は27.7%となり、参加意向がある学生は合わせて84.7%となった(図9.1)。

これを属性別に見てみると、企業規模に対する志向別では「大企業志向」、働く上で大切にしたいと思うこと別では「仕事の内容」、夏期インターンシップの参加状況別では「参加した」と回答した学生が、それぞれ他の学生よりも参加意向が高くなった(図9.2、図9.3、図9.4)

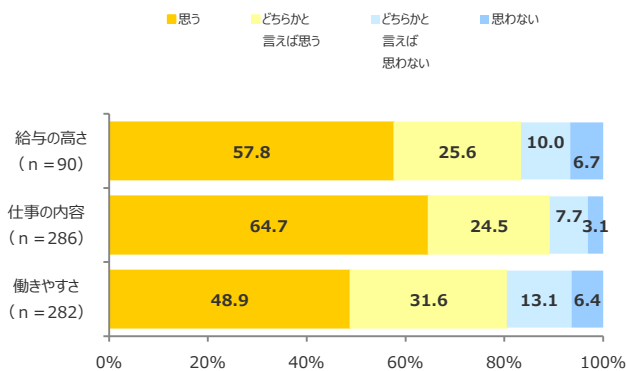
【図9.1】 秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思うか (n=658)



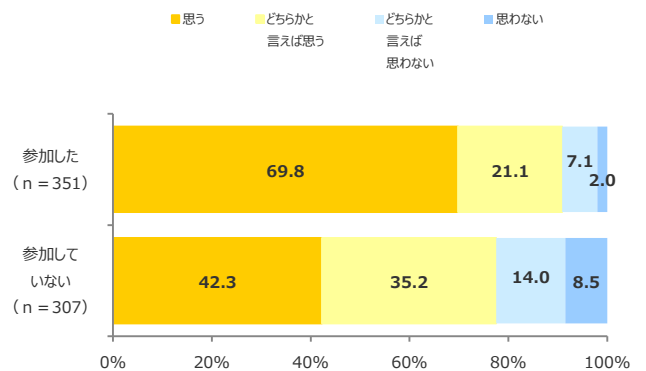
【図9.2】 秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思うか：企業規模に対する志向別



【図9.3】 秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思うか  
：働く上で大切にしたいと思うこと別



【図9.4】 秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思うか  
：夏のインターンシップの参加状況別



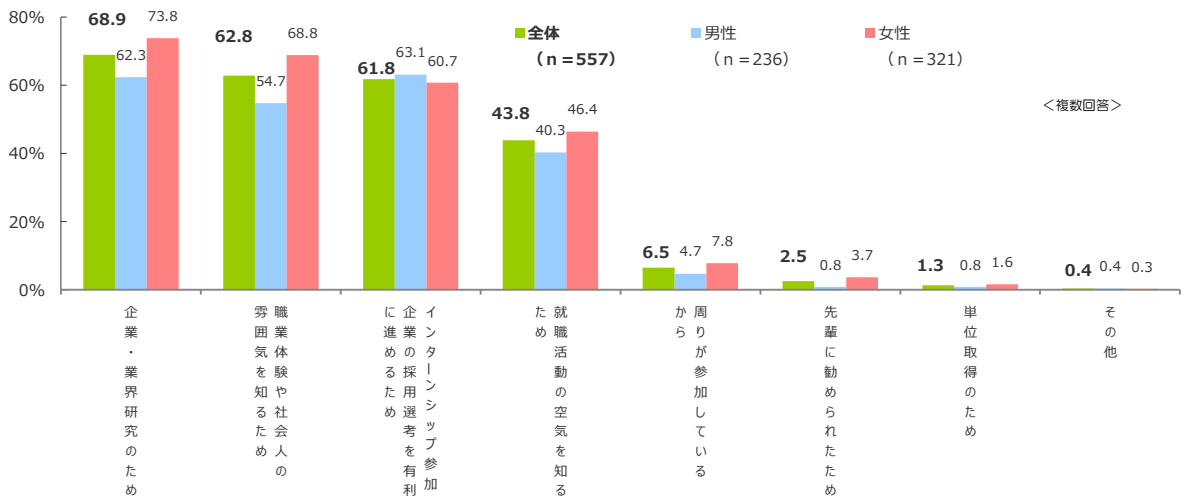
# 秋期・冬期インターンシップに参加したい理由、参加しない理由

「9 秋期・冬期インターンシップの参加意向」で、秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思う「どちらかと言えば思う」と回答した学生には「参加したいと思う理由」を、「思わない」「どちらかと言えば思わない」と回答した学生には「参加したいと思わない理由」をそれぞれ聞いた。

「参加したいと思う理由」は、「企業・業界研究のため」が68.9%、「職業体験や社会人の雰囲気を知るため」62.8%、「インターンシップ参加企業の採用選考を有利に進めるため」61.8%となった。「インターンシップ参加企業の採用選考を有利に進めるため」は、夏期インターンシップでの回答割合（41.3%）に比べ20.5ポイントも増加した。就職活動への意識が高まっている様子がうかがえる（図10.1）。

「参加したいと思わない理由」は、「サークル・部活、アルバイト、学業などの予定と重なっているから」が51.5%と最も多くなった（図10.2）。

【図10.1】秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思う理由：男女別



【図10.2】秋期や冬期に開催されるインターンシップに参加したいと思わない理由：男女別

